



明石浦漁協で開かれた漁師魚市。たこ釣りや魚のタッチプールのほか、明石の鮮魚販売でにぎわった。今年度の巻頭写真は「あかしの食」をテーマにしています。

第3回定例会
9月議会

マイナンバーの通知始まる

来年1月から個人番号カード交付

情報の管理も強化

第3回定例会9月議会が9月4日から10月15日まで開かれました。マイナンバー制度施行に伴う明石市戸籍・住民票関係手数料徴収条例の一部を改正する条例や、教育長任命の人事案件など、議案11件を可決・同意、報告6件を了承、また、平成26年度決算議案15件を認定しました。

総務常任委員会では、社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）の導入について報告がありました。本制度では、住民票を有する全員に個人番号が付き、まず各世帯へ個人番号を記載した通知カードが送付されます。また、平成28年1月からは個人番号カードの交付が始まります。個人番号カードとは異なり、顔写真付きのプラスチック製I



1月から交付の個人番号カード(イメージ)

Cカードであり、希望者のみ取得できます。希望者は、事前に交付申請書を提出し、窓口で受け取るという手続きが必要となります。交付手数料は無料です。本制度の導入に伴い、市はさまざまな業務において個人番号を含む個人情報（特定個人情報）を取り扱うこととなります。

今まで以上に情報の保護を強化するため、情報の漏えいがないか、情報が確実に保護される仕組みとなっているかを事前に自己評価する特定個人情報保護評価を実施しており、順次、評価内容を公開しています。今後は、特定個人情報を一層適正に取り扱うため、個人番号の利用や特定個人情報の提供に関する条例案を12月議会に提出する予定です。委員からは、個人番号の管理には、さまざまなリスクや問題が発生するのではないかと、質問があり、市からは、重要な課題であり、一層の管理強化に取り組んでいくとの説明がありました。

学校の安全対策

防犯カメラとモニターで監視 警備員は1名に

文教厚生常任委員会では、学校の安全対策モデル事業の実施状況について報告があり、全ての小学校で警備員の配置を1名にし、校門付近への防犯カメラと職員室やコミセン事務室へのモニター設置を行う方向性が示されました。

市では平成18年度から全小学校と養護学校に2名の警備員を配置していましたが、26年度からモデル事業として一部の小学校で警備員の配置を1名にして防犯カメラとモニターによる監視を行ってききました。

モデル事業の検証では、職員室から校門等の状況把握が可能となり監視機能が向上したことや、モニターを意識して見るなど学校職員の安全意識の向上が図られたこと、警備員が不在となる夜間や夏休みなどでも犯罪の抑止効果が向上したことなどの効果があるとしています。また、地域やPTAとの連携が進み、地域安全マップの作成や巡回等の見守り活動の充実が図られるなど、モデル事業を契機として学校を



みんなで見守る子どもの安全

- もくじ
- 2 決算について5会派の代表者が質問
平成26年度決算を認定
 - 3 市議会としての意見や要望
決算の認定にあたり出された附帯意見
 - 3 議員よもやま話

- 4 市政を問う 15人が登壇
一般質問・質疑
- 5 今年度の重点課題は
委員長に聞く
- 8 各議員の議案に対する賛否を掲載
議案の賛否一覧

議場コンサートを開催
レ・ビジュ・サンティオンテ 木管六重奏

9月4日に本会議場において明石出身の若手演奏家たちにより「Let It Go～ありのまま～」など3曲が演奏されました。